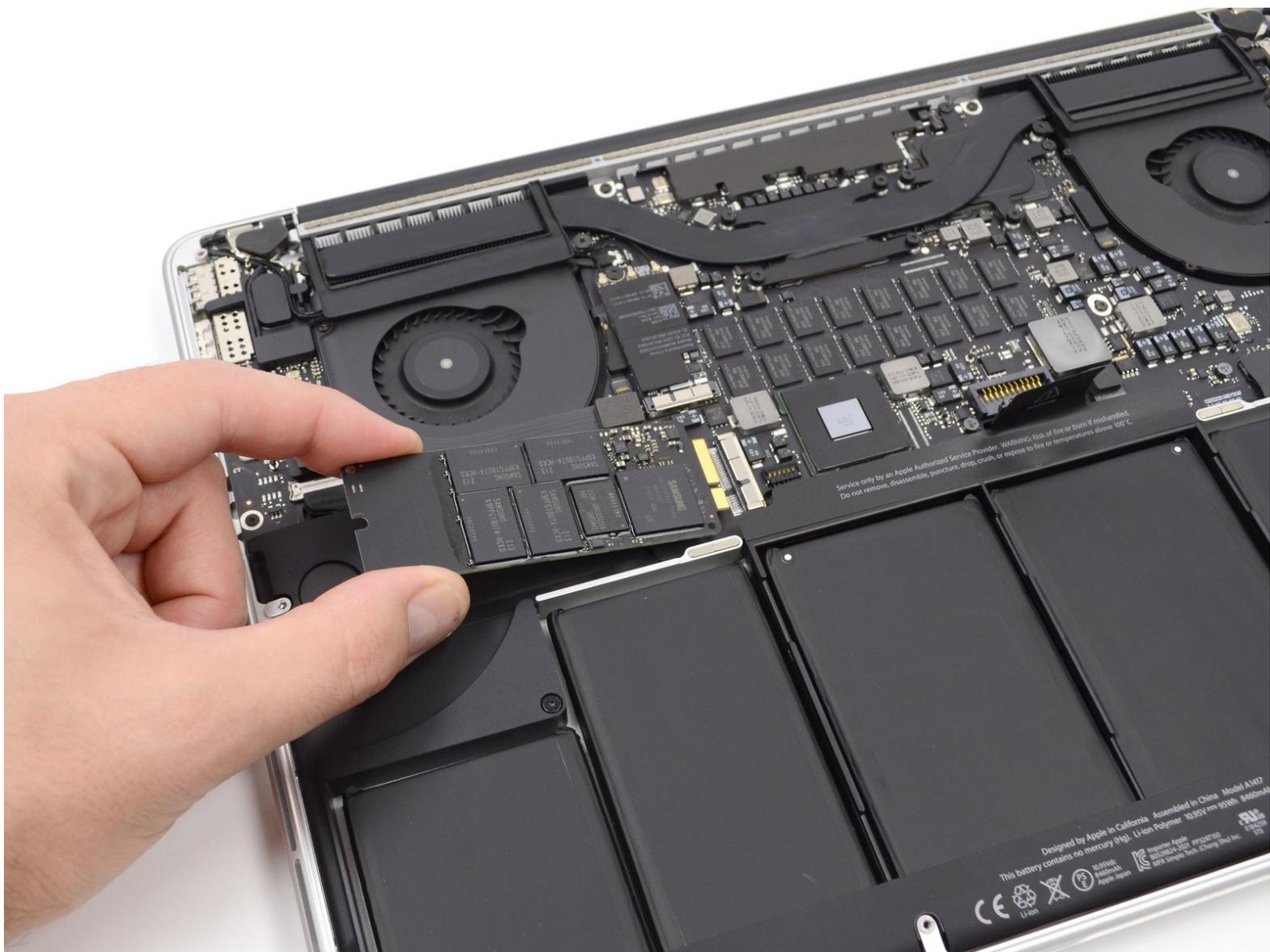




MacBook Pro 15インチ RetinaディスプレイLate 2013 SSDの交換

MacBook Pro 15インチ RetinaディスプレイLate 2013のソリッドステートドライブ(SSD)を交換します。

作成者: Andrew Optimus Goldheart



はじめに

このガイドを参照して、MacBook Pro 15インチ RetinaディスプレイLate 2013のソリッドステートドライブ(SSD)を交換します。このMacBook Proは[独自のストレージドライブコネクタ](#)をしています。アダプターを使用しなければ、標準のM.2ドライブと互換性がありません。

交換作業を始める前に、可能であれば、現在使用中の[SSD](#)をバックアップしてください。それから[インターネットを回復](#)するか、もしくは [起動可能な外部ドライブ](#)の作成を読んでください。これで、新ドライブ上にmacOSをインストールして、新SSDにデータ移行する準備が整います。

最後に、オリジナルSSDをMacBook Proから交換する前に、macOS 10.14 High Sierra (もしくはそれ以降のmacOS)をインストールことを推奨します。最新のSSDはHigh Sierra以前のmacOSではなく、アップデートされたストレージドライバーが必要です。

ツール:

- MacBook ProとAir 5用のポイントペンタローブネジ用ドライバー (1)
- スパッジャー (1)
- T5トルクスドライバー (1)

部品:

- OWC Aura Pro X2 SSD (1)

手順 1 — 底ケース



- MacBook Proの底ケースに固定されているP5ペンタローブネジを取り外します。
 - 3.0 mm—8本
 - 2.3 mm—2本

手順 2



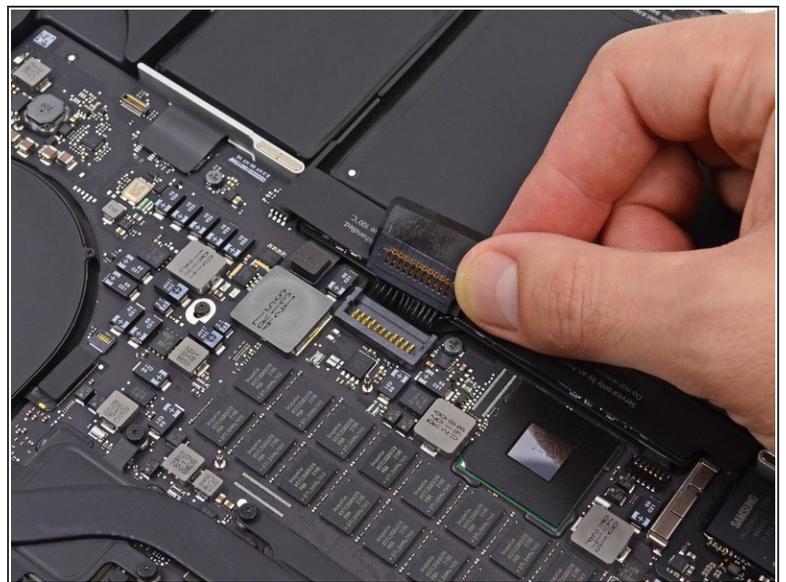
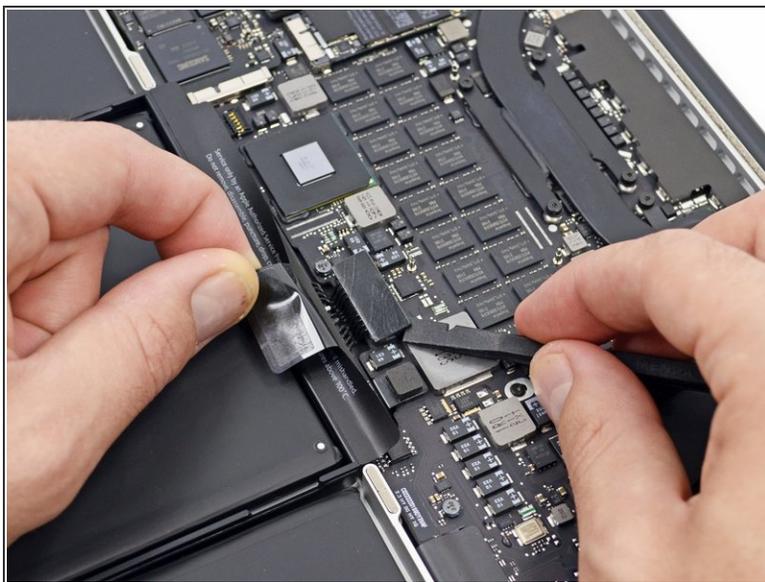
- クラッチカバー付近の端を持ち上げて、MacBook Proの底ケースを外します。
- 底ケースを脇に置きます。

手順 3 — バッテリーコネクタ



- バッテリーコネクタを覆っている注意書きラベルを剥がします。

手順 4



- スパッジャーの平面側先端を使って、バッテリーコネクタの接続部分を基板上のソケットから真っ直ぐ引き上げます。
- バッテリーケーブルを後ろ側に折り曲げ、バッテリーコネクタがアクシデントで基板に接触しないように確認してください。

手順 5 — SSD



- 基板にSSDを固定している3.1 mm T5トルクスネジを1本外します。

手順 6



- ゆっくりと一番右側のSSDを持ち上げて、基板上のソケットから真っ直ぐスライドして外します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。

2022-08-14 02:26:27 AM (MST)

